

ツクルバ 2025年7月期 第1四半期決算を発表
売上高と売上総利益が第1四半期の過去最高値を更新
先行支出を行いながら営業黒字を継続、下半期の更なる成長を見込む

当社は、本日 2024年12月13日に、2025年7月期 第1四半期決算を発表しました。
詳細につきましては、以下のプレスリリースをご参照ください。

*

■2025年7月期 第1四半期連結業績ハイライト

カウカモ事業の規模拡大により、売上高は 1,538 百万円（前年比+33%、調整後+44%）、売上総利益は 791 百万円（前年比+15%、調整後+19%）と、それぞれ第1四半期の過去最高値を更新しました。

営業利益は 6 百万円（前年同期比△88%）となりました。当期中の事業規模拡大に向けた人件費や広告費の先行支出を行いながら、営業黒字を継続しています。支出の主な使途である集客強化においては、先行指標となる新規会員登録数が前年同期比 1.7 倍と堅調に伸びており、下半期の売上寄与を見込みます。

2025年7月期 第1四半期連結業績 (2024年8月~2024年10月)	売上高・売上総利益は堅調に伸長
	当期中の事業規模拡大に向けて、人件費や広告費等の先行支出を行ったため、一時的に減益
	売上高 ^{*1} 1,538 百万円（前年同期比 +33%、調整後 ^{*2} +44%）
	売上総利益 ^{*1} 791 百万円（前年同期比 +15%、調整後 ^{*2} +19%）
	営業利益 6 百万円（前年同期比 △88%）

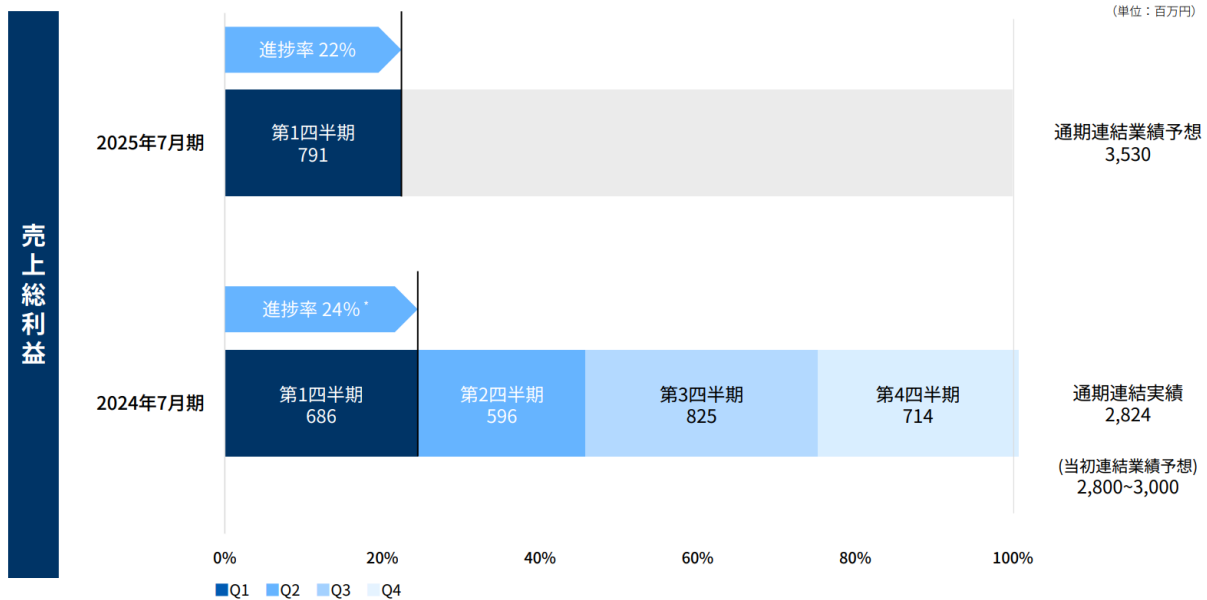
2025年7月期 通期連結業績予想	当期最注力する集客の先行指標は順調。期初想定通り、下半期に売上寄与する予定
	通期連結業績予想の達成を見込む
	売上高 8,000 百万円（前期比 +46%）
	売上総利益 3,530 百万円（前期比 +25%）
	営業利益 230 百万円（前期比 +48%）

（注1）売上高と売上総利益の乖離は、自社企画商品の販売増に起因

（注2）2023年11月1日付の不動産企画デザイン事業の譲渡完了を踏まえ、カウカモ事業のみの増減率を表記

■2025年7月期 通期連結業績予想に対する進捗率

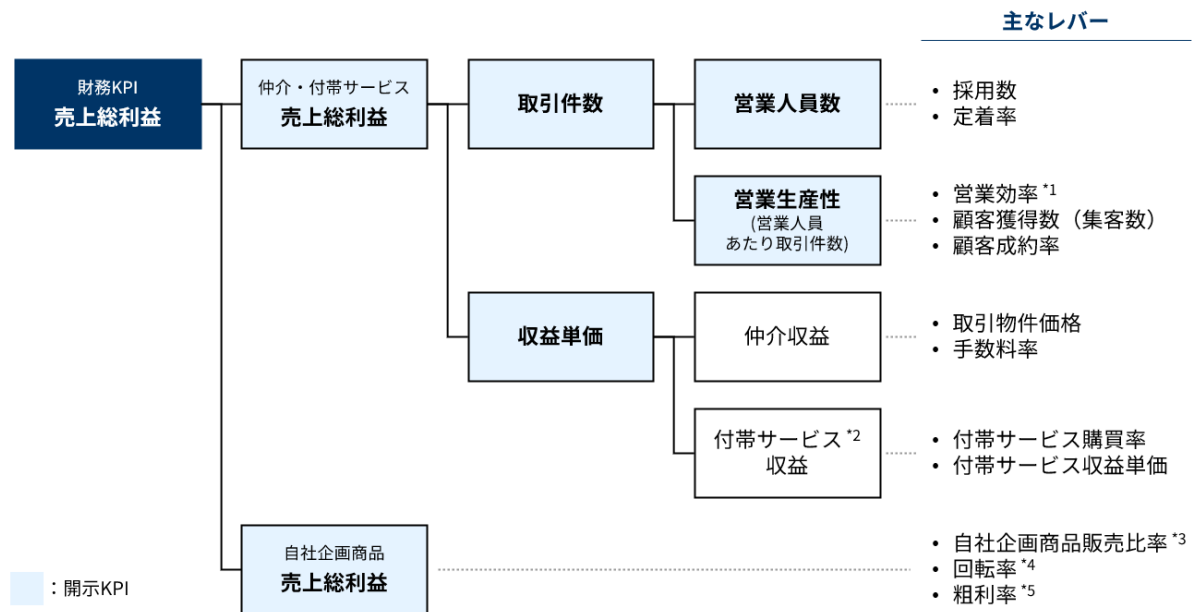
当第1四半期において、売上総利益の通期連結業績予想に対する進捗は順調です。当期中の事業規模拡大に向けた支出については、期初想定通りの費用及び効果で推移しており、引き続き通期連結業績予想の達成を見込みます。



* 2023年11月1日付の不動産企画デザイン事業の譲渡を踏まえ、カウカモ事業のみの進捗率を表記。なお、進捗率は当初連結業績予想の下限値を参照

■事業 KPI のアップデート

より経営の実態に即した指標を開示すべく、当第1四半期に主要事業指標（事業 KPI）をアップデートしました。性質の異なるビジネスである「仲介・付帯サービス」と「自社企画商品」のそれぞれの売上総利益を開示すると共に、当社が能動的にコントロール可能な売上総利益の構成要素を「主なレバー」として設定することで、これまで以上に事業の実態と改善点を把握しやすい体制を整えました。



*1 営業人員あたり担当顧客数

*2 リノベーションサービス等、住宅購入に際して当社が提供する付帯サービス

*3 取引件数のうち、自社企画商品が占める比率

*4 自社企画商品における、投下資本の資本効率を示す指標（仕入から販売までの期間が短いほど、回転率が上昇）

*5 自社企画商品における、仕入・施工金額と販売金額の差額による、獲得マージンを示す指標

■詳細のご案内

詳細は、当社 IR ページ掲載の資料をご確認ください。

<https://tsukuruba.com/ir>